

令和7年度
芦北町立
佐敷小学校



重点目標
「佐小の伝統の上に学びを楽しみ、自らの未来に向けて考動するさしきっ子」
育てたい力：共感力 探究力 協働力

佐小だより

2月号
2月27日発行
文責：徳成

持久走大会

ご声援ありがとうございました

1月28日（水）に行いました持久走大会では、保護者の皆様、地域の皆様にたくさんのご声援をいただき、ありがとうございました。

昨年度までと比べ、少し距離を短くして実施しました。子供たちは、体育の時間での練習、朝活動で行った「ランランタイム」での取組等の成果を発揮し、力の限り頑張る姿を見せてくれました。中には、休日にも自主練習を行った子供もいるなど、前向きに取り組む姿勢に感心しました。

順位の部、目標タイムの部の二つで表彰を行いました。また、全員に記録証を渡しています。持久走はきついところもありますが、心肺機能や筋力を鍛えることはもちろんのこと精神的なたくましさにも繋がる競技だと思います。みんな、よく頑張りました。



低学年女子の様子



低学年男子の様子

「いろいろな性って何だろう」

4年生公開授業

「人には多様な性があることや自分自身も多様な中の一人であることを理解すること」また、「自他の違いを認めるとともに、誰もが安心して自分らしく生きられる社会をつくるために、自分にできることを考えること」を目標とした授業を行いました。この授業は、葦北郡の養護教諭の先生方に来て



いただき、本校4年生で行いました。指導者は開田先生と岩田先生です。

授業の中で、右のような「性の4つのものさし」が示されました。子供たちはこれらをもとに「多様な性」について意識し、自分にどんなことができるのかを考え、それぞれの意見を交流しました。

【性の4つのものさし】

- ・生まれたときの性（からだの性）
- ・自分が思う性（こころの性）
- ・服装や見た目の性（表現する性）
- ・好きになる人の性（好きになる性）

多様な他者と力を合わせて課題を解決していかなければならないこれからの時代を生きる子供たちにとって不可欠な力だと思います。

授業の中で子供たちは、「これからどうあるべきか」を考え、発表していました。子供たちに負けないよう、私たち大人もアップデートしていかなければならないと感じた授業でした。

縦割り班活動

全校児童が15班に分かれて縦割り班をつくっています。その班で、縦割り班遊びをしました。各班ごとに1年生から6年生まで一緒になって遊び、楽しんでいました。



「芦北ひまわり第三小学校」 (カンボジア)との交流会

2月13日に6年生が、カンボジアの「芦北ひまわり第三小学校」とオンライン交流会を行いました。

佐敷小のチャリティバザーの取組による収益金も使われている学校との交流です。それぞれの学校の様子を紹介し合いました。お互いに笑顔も見られて楽しい交流会となりました。

